

日豪国際シンポジウム 「ブロックチェーンが切り開く 一次產品流通の未来」

日 時: 2024年 4月20日(土) 13:30~17:00

場 所: 大阪公立大学健康科学イノベーションセンター

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館タワーC 9F

<https://www.omy.ac.jp/orp/chsi/acc/index.html>

参加費: シンポジウム 無料

定 員: 50名(会場参加)

開催趣旨

現在、世界では地球温暖化がもたらす気候変動が、農業者や漁業者の生活に深刻な影響をもたらしています。一方で各産地は、グローバルサプライチェーンに組み込まれて価格競争に巻き込まれ、乱獲や過多な化学肥料散布による環境負荷増大が問題になって自然環境や人権に配慮した漁法・養殖、有機栽培といったサステナブルな一次產品の価値を、消費者にどのように伝えたらいいのでしょうか。

本シンポジウムでは3名のオーストラリアの研究者、日本人研究者を招聘し、オーストラリアと日本の一次產品流通において、ブロックチェーン技術の活用により、一次產品をめぐる課題をどのように克服できるか、日本の先端的取組を通じて議論したいと思います。



ガレス・トマス
ボンド大学/ボンド・ビジネススクール



マーカス・ランドル
ボンド大学/ボンド・ビジネススクール



グラツィエラ・C.D.ズビエルキ
アデレード大学/アデレード・ビジネススクール



二瓶泰範
大阪公立大学大学院工学研究科
ロボティクスセーリングラボ代表
取締役



友國慶子
広島県立総合技術研究所
ロボティクスセーリングラボ代表
取締役



鈴木淳一
電通グループ・電通イノベーションニアシティ



二宮麻里
大阪公立大学大学院経営学研究科

* 本シンポジウムの報告、質疑応答は、すべて英語でおこなわれます。

大阪公立大学大学院経営学研究科附属先端研究教育センター
イノベーションシティ大阪ラボ(ICOラボ)主催



参加申し込み

<https://peatix.com/event/3906859>

JAPAN-AUSTRALIA INTERNATIONAL SYMPOSIUM

EXPLORING THE FRONTIERS OF BLOCKCHAIN RESEARCH

—THE FUTURE OF PRIMARY PRODUCT SUPPLY CHAINS—

APRIL 20TH, 2024 13:30-17:00

Climate change is already impacting farmers and fishermen around the world. Meanwhile, overfishing and the overuse of chemical fertilizers are taxing our natural environment. How can we communicate the value of sustainable primary products to consumers?

13:30～13:40 Opening Remarks

13:40～14:00

An overview of Australia-Japan primary industry trade and the importance of blockchain for Australian producers

Gareth Thomas, Bond Business School/Bond University

14:00～14:20

Challenges of Marine Products Distribution in Japan

Mari Ninomiya, Osaka Metropolitan University/Graduate School of Business

14:20～14:40

Unlocking the Future of Blockchain: Collaborative Research Initiatives

Graciela Corral de Zubielqui, Adelaide Business School/University of Adelaide

14:40～15:00

Oysters: From Australia to Japan

Marcus Randall, Bond Business School/ Bond University

15:00～15:15 Break

15:15～15:35

Aquaculture Industry Innovation through Marine Environment Survey by Ship Autopilot Technology

Yasunori Nihei, Osaka Metropolitan University/Graduate School of Engineering, Robotic Saling Labo Inc, CEO

15:35～15:55

Oyster in Japan: Variety and Digitalization

Keiko Tomokuni,
Hiroshima Prefectural Institute of Technology

15:55～16:05 Break

16:05～16:25

Formation of Value Communities

- A progressive approach to the distribution of organic vegetables and wine produced in Aya Town, Miyazaki Prefecture

Junichi Suzuki, Dentsu Group Inc., Dentsu Innovation Initiative

16:25～16:55 Discussion

16:55～17:00 Summary & Closing

13:30～13:40 開会

13:40～14:00 ブロックチェーンと一次産品サプライチェーン
ボンド大学/ボンド・ビジネススクール ガレス・トマス

14:00～14:20

日本の一次産品流通の課題

大阪公立大学大学院経営学研究科 二宮麻里

14:20～14:40

ブロックチェーンを活用した国際共同研究の可能性

アデレード大学/ アデレード・ビジネススクール

グラツィエラ・コラル・デ・ズビエルキ

14:40～15:00

牡蠣—オーストラリアから日本へ

15:00～15:15 休憩

15:15～15:35

船舶自動操縦技術による海洋環境調査と養殖イノベーション

大阪公立大学大学院工学研究科

ロボティクスセーリングラボ代表取締役 二瓶泰範

15:35～15:55

日本のおかげ—多様性と数値化

広島県立総合技術研究所 友國慶子

15:55～16:05 休憩

16:05～16:25

生活者を起点とした価値観コミュニティの形成

一宮崎県綾町産有機野菜・ワイン流通の先進的取組

電通グループ・電通イノベーションニアティ 鈴木淳一

16:35～16:55 Discussion

16:55～17:00 閉会